

(参考) ストック効果に関する事例(2)

ページ	事 例	効果として取り上げている項目の例 (定量的効果は下線)	※各資料の内、図表化されている数値等から抽出
①	帯広・広尾自動車道・十勝港：十勝の産業を支える交通基盤 生乳生産量が増えた！	○ <u>農業産出額の増加</u> ○ <u>製造業出荷額の増加</u>	
②	岩木川直轄河川改修：堤防整備で企業立地一気！	○ <u>従業者数の増加</u>	
③	御所ダム・四十四田ダム：ダム完成で県都盛岡発展	○ <u>浸水家屋数の減少</u> ／ <u>浸水被害額の減少</u> ○市街地の発展	
④	仙台塩釜港・大衡 I C：震災からの復興 東北の完成自動車積出拠点	○ <u>完成自動車移出取扱量の増加</u> ○ <u>民間投資</u> ／ <u>雇用増</u>	
⑤	秋田港、東北自動車道：高速道路と港の整備で都市鉱山を発掘！	○ <u>製造品売上額の増加</u> ○ <u>求人倍率の増加</u>	
⑥	酒田港：酒田港が「紙おむつ」でアジアの巨大市場を狙う！	○ <u>定期コンテナ航路の増便</u> ○ <u>新規雇用数</u>	○ <u>取扱貨物量の増加</u> ○製品増産
⑦	常磐自動車道：高速道路がつながった！企業誘致＝復興のきっかけに！	○ <u>工場増新設件数の増加</u> ○ <u>求人倍率の上昇</u>	○ <u>設備投資額</u>
⑧	国営ひたち海浜公園：四季が織りなす茨城の絶景 インバウンド観光客の増加も期待	○ <u>入園者数の増加</u> ○ <u>海外からのHPアクセス数の増加</u>	
⑨	北関東自動車道・茨城港：高速道路で海なし県も港へ直結！	○ <u>工業立地件数の増加</u> ○ <u>出荷量の増加</u> ／ <u>茨城港へのアクセス性向上</u>	

(参考) ストック効果に関する事例(2)

ページ	事例	効果として取り上げている項目の例 (定量的効果は下線) ※各資料の内、図表化されている数値等から抽出
⑩	首都圏外郭放水路：地下の大神殿が支える春日部の暮らしと産業	<ul style="list-style-type: none"> ○<u>水害による浸水戸数の軽減</u> ○<u>企業立地件数の増加</u> ○水害に強いまちであると実感（進出企業の声）
⑪	幕張新都心：下水の熱で省エネビジネス	<ul style="list-style-type: none"> ○省エネ・省CO₂効果を発揮 ○<u>下水熱利用量の増加</u>／<u>下水熱の活用による経費削減</u>
⑫	首都高速中央環状線：首都高都心部の渋滞が緩和交通量は約5%減少！渋滞は約5割減少！	<ul style="list-style-type: none"> ○<u>渋滞損失時間の減少</u>
⑬	首都圏中央連絡自動車道・京浜港・成田空港：高速道路がわが街にきた！企業の立地が進んだ！	<ul style="list-style-type: none"> ○<u>企業の進出が増加</u> ○<u>新規求人数の増加</u>
⑭	日本海沿岸東北自動車道・京浜港：世界へつながる！呼び込む企業と雇用	<ul style="list-style-type: none"> ○企業進出／雇用者増 ○<u>求人倍率の増加</u>
⑮	北陸新幹線・下新川海岸事業：新幹線開通等を契機に本社移転！海岸整備で守る経済！	<ul style="list-style-type: none"> ○移動時間の短縮／交流人口が増大 ○本社機能を一部移転、研究開発拠点を集約
⑯	金沢港：物流ターミナルができてグローバル企業が地元で更なる発展！	<ul style="list-style-type: none"> ○<u>貿易額の増加</u>
⑰	中部縦貫自動車道：北陸自動車道への直結で福井県に福来たる！	<ul style="list-style-type: none"> ○<u>観光客数の増加</u>／<u>観光消費額の増加</u>
⑱	富士川水系直轄砂防事業：砂防堰堤が守る地域の暮らし	<ul style="list-style-type: none"> ○<u>被災家屋数</u>／<u>死者・行方不明者数の減少</u> ○人家や事業者等の建設

(参考) ストック効果に関する事例(2)

ページ	事例	効果として取り上げている項目の例 (定量的効果は下線) <small>※各資料の内、図表化されている数値等から抽出</small>
①9	中部横断自動車道・京浜港：高原野菜が世界へ！ 高速道路が鮮度を変える！	○出荷エリアの拡大／地域ブランドの定着 ／海外販路の実現 ○ <u>出荷額の増加</u>
②0	東海環状自動車道：環状道路が民需誘発！企業拠点が 増えた！	○ <u>工業団箇所数／地進出企業数の増加</u> ○ <u>製造品出荷額等の増加</u>
②1	新東名高速道路：内陸の大動脈がもたらす産業・防災拠 点の新たなフロンティア	○内陸部の <u>工業団地土地面積の拡大</u>
②2	名古屋港・名古屋環状2号線：1日2往復が3往復に トラック人材不足に備える！	○ <u>貨物取扱量が増加傾向</u> ○ <u>物流（トラック）の回旋数が増加</u>
②3	北勢バイパス・四日市港：道路ができた！企業も成長！	○ <u>従業員数の増加</u> ○ <u>製造品出荷額等の増加</u>
②4	新名神高速道路：大阪圏・名古屋圏へのダブルアクセス で中間地域が活性化	○ <u>新規工場立地件数の増加</u>
②5	舞鶴若狭自動車道・京都縦貫自動車道・京都舞鶴港：高 速道路がつながって海の京都に変身中！	○ <u>取扱貨物量の増加</u> ○ <u>工場立地累積件数の増加</u>
②6	道頓堀川：水辺が生み出す大阪のエネルギー！	○ <u>店舗数の増加／オープンカフェ設置件数の増加</u>
②7	円山川直轄河川改修事業：再生から共生へ 円山川はコ ウノトリと共に	○ <u>再生した湿地面積とコウノトリの個体数の増加</u> ○ <u>米のブランド化／売上高の増加</u>

(参考) ストック効果に関する事例(2)

ページ	事例	効果として取り上げている項目の例 (定量的効果は下線) ※各資料の内、図表化されている数値等から抽出
28	京奈和自動車道：高速道路で古都に産業集積へ	○ <u>新規工場立地累積件数の増加</u>
29	阪和自動車道・関西国際空港：阪和自動車道整備によるインバウンド観光振興	○ <u>アクセス時間の短縮</u> ／ <u>観光消費額の増加</u> ○ <u>外国人観光客数(宿泊)の増加</u>
30	山陰自動車道・境港：山陰道がつながって鳥取全体でインバウンドをおもてなし	○ <u>外国人観光客数の増加</u> ○ <u>ツアー本数の増加</u>
31	松江堀川浄化事業：水質改善で松江に新たな観光名所が誕生！！	○ <u>観光入込客数の増加</u> ／ <u>乗船客数の増加</u> ○ <u>高齢者の雇用対策や生き甲斐づくりにも貢献</u>
32	水島港：岡山県の経済・雇用を支える国際物流拠点の誕生！	○ <u>コンテナ取扱量の増加</u> ○ <u>企業立地件数の増加</u>
33	元安川親水護岸：水の都ひろしま 集い安らぐ水辺空間の創出	○ <u>オープンカフェ利用者数の増加</u>
34	徳山下松港・宇部港：エネルギーの安定供給を図り企業の国際競争力を強化	○ <u>輸送コストの削減</u> ○ <u>石炭取扱量の増加</u> ○ <u>民間の設備投資の誘発</u>
35	那賀川・桑名川地震津波対策：LEDの灯を支える地震津波対策	○ <u>従業者数の増加</u>
36	瀬戸中央自動車道：瀬戸大橋の開通で四国の物流・人流拠点が形成！	○ <u>自動車貨物輸送量の増加</u> ○ <u>有効求人倍率の維持</u> ／ <u>人口増加</u>

(参考) ストック効果に関する事例(2)

ページ	事例	効果として取り上げている項目の例 (定量的効果は下線) <small>※各資料の内、図表化されている数値等から抽出</small>
③7	宇和島道路：高速道路ができて養殖マダイの全国シェアが拡大！	○ <u>マダイの全国シェア拡大</u> ／平均価格上昇
③8	高知港：世界の活力を地域へ呼び込む港湾整備で大型外航クルーズ船寄港！	○ <u>クルーズ船の寄港回数の増加</u>
③9	紫川改修事業・下水道事業：蘇った紫川 人々が集う都市の「顔」に！	○ <u>民間開発の誘発</u> ○ <u>観光客数の増加</u>
④0	伊万里港：コンテナターミナルと連絡橋が九州の養殖漁業と林業を支える	○ <u>工場用地分譲率の増加</u> ／企業進出
④1	西九州自動車道：サバの価格が4倍に 出荷戦略を支える西九州自動車道	○ <u>平均取引価格の向上</u> ／ <u>漁業就業者一人当たりの生産額の増加</u>
④2	加勢川改修事業：堤防できた！水害リスク減った！商工業団地がうまれた！	○ <u>商業事業所数の増加</u> ／ <u>第3次産業従業者数の増加</u>
④3	東九州自動車道：九州東岸の観光・産業を支援する東九州道	○ <u>入込観光客数の増加</u> ○ <u>企業立地件数の増加</u> ／ <u>新規雇用者数</u>
④4	細島港・東九州自動車道・志布志港・都城志布志道路：林業再生！つなぐ、ひろがる、輸出商機！	○ <u>木材輸出量の増加</u> ／ <u>木材価格の上昇</u> ○ <u>企業立地件数</u> ／ <u>設備投資額</u> ／ <u>貿易額</u>
④5	川内川改修事業：堤防整備と街づくりで安全で活気あるまちへ	○ <u>人口の増加</u>
④6	新石垣島空港：新滑走路整備でより大きなジェット機、直行便就航	○ <u>観光客数の増加</u> ／ <u>有効求人数の上昇</u> ／ <u>観光収入の増加</u>

十勝の産業を支える交通基盤 生乳生産量が増えた！

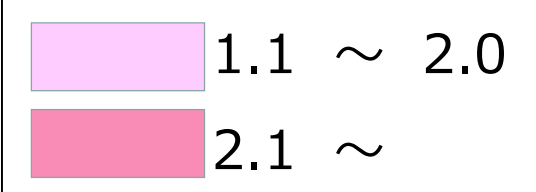


帯広・広尾自動車道・十勝港(北海道)

before >>> after

帯広圏及び南十勝における食料品製造業の立地

食料品製造業出荷額
伸び率 (H14-H24)



■ 乳製品工場 (H20稼働)



■ 食品加工工場
(H12, H18新商品ライン稼働)



■ 乳製品工場
(H21~H25新施設拡張)



① 十勝港の整備により、物流の効率化、飼料工場等が立地、飼料取扱量が増加

② 帯広・広尾自動車道により、沿線では乳製品などの工場立地、付加価値が高い加工食品が生産され、食料品出荷額も増加

③ 農業基盤整備や治水事業の進捗により、酪農王国十勝では、生乳の生産量が増加し、平成25年に過去最高の生産量を記録

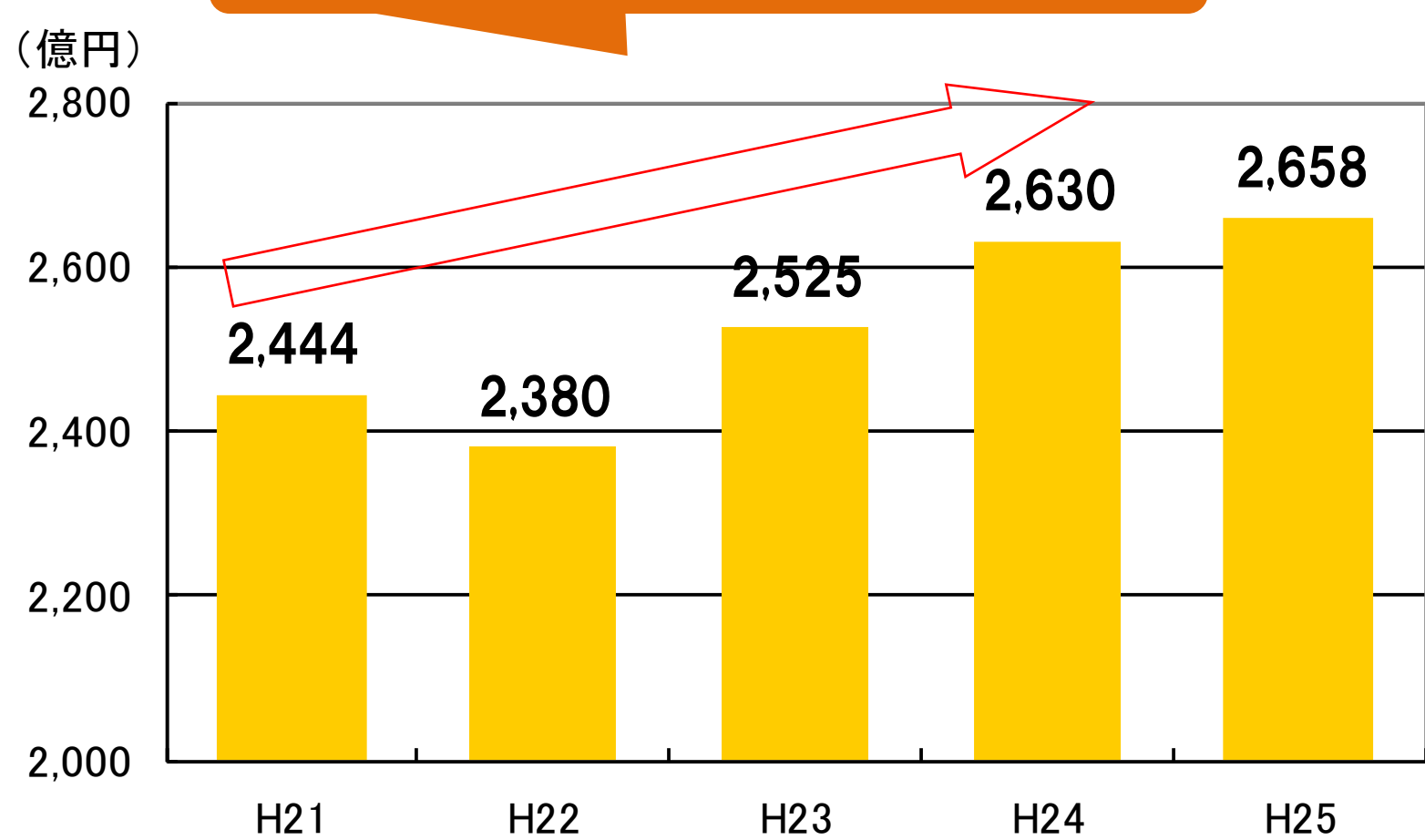
十勝の生乳生産量は、7年連続で増加
酪農・畜産業に必要な飼料について、十勝港での取扱量がH25/H20比で約4倍に増加

高規格道路
H13年度まで開通
H26年度まで開通

★ 主な食料品関係加工工場
(H25年までに稼働・増設等)
★ 主な食料品関係加工工場
(一部H13年までに増設等)

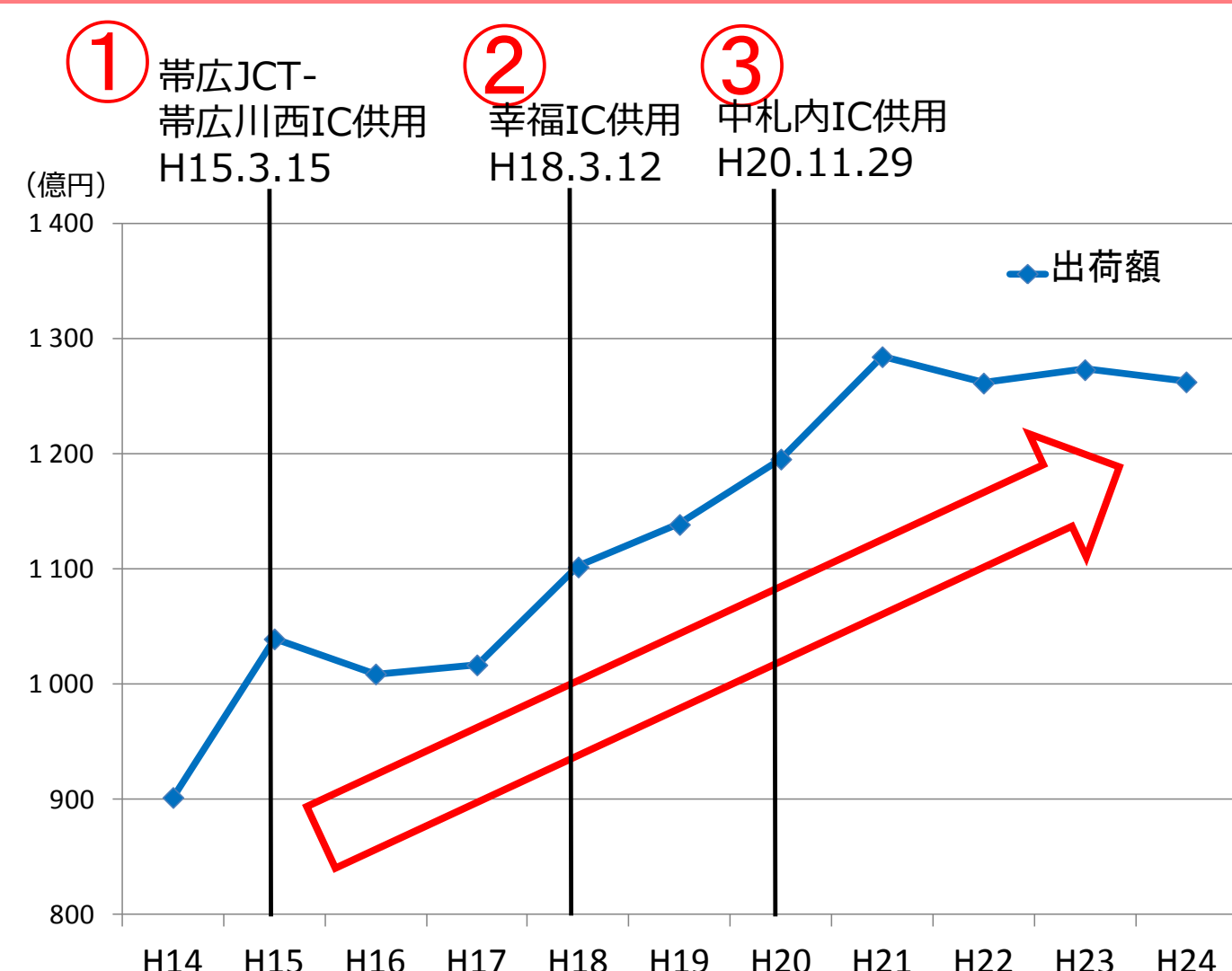
十勝の農業産出額(JA取扱高)の推移

十勝の農業算出額は増加傾向



資料: 十勝総合振興局「2013十勝の農業」

十勝食料品製造業出荷額の推移



資料: 経済産業省「工業統計調査(H14~H24)」

ストツク効果